

2021年4月23日

Harmonic Drive SE の持株会社の持分譲渡について

株式会社 INCJ（本社：東京都港区、代表取締役社長：勝又 幹英、以下「INCJ」）は、ドイツの精密減速機メーカーである Harmonic Drive SE（以下「HDSE」）の株式取得を目的に、株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ（以下「HDSI」）と共同で設立した特定目的会社、合同会社エイチ・ディ・マネジメント（以下「HDM」）の持分の全部を HDSI に譲渡することを決定し、このほど持分譲渡契約を締結したのでお知らせします。

Harmonic Drive SE について

設立 : 1970 年（旧社名：Harmonic Drive AG）
所在地 : ドイツ・リンブルグ
代表者 : 代表取締役社長 Norimitsu Ito
事業内容 : 産業用ロボットや半導体製造装置に組み込まれる「メカトロニクス製品」及びハーモニックドライブ®ブランドの減速装置の製造、販売
URL : <https://harmonicdrive.de/en/home>

合同会社エイチ・ディ・マネジメントについて

所在地 : 東京都品川区
代表者 : 代表社員 株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ
職務執行者 長井 啓
事業内容 : HDSE の株式の 63.2%を保有する特定目的会社（SPC）
INCJ の持ち分 40%、HDSI の持ち分 60%

株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズについて

設立 : 1970 年 10 月
所在地 : 東京都品川区
代表者 : 代表取締役社長 長井 啓
事業内容 : 産業用ロボットや半導体製造装置に組み込まれる「メカトロニクス製品」及びハーモニックドライブ®ブランドの減速装置の製造、販売
URL : <https://www.hds.co.jp/>

株式会社 INCJ について

株式会社 INCJ は、2018 年 9 月、既存の官民ファンドである株式会社産業革新機構から新設分割する形で発足しました。産業革新機構は、2009 年 7 月、産業や組織の壁を越えて、オープンイノベーションにより次世代の国富を担う産業を育成・創出することを目的に設立されましたが、根拠法である産業競争力強化法の改正に伴い、同機構は株式会社産業革新投資機構に商号

変更し、新たな活動を開始しました。株式会社 INCJ は、産業革新機構の事業を引き継ぐ形で、既投資先の Value up 活動や追加投資、マイルストーン投資、EXIT に向けた活動を主要業務として、2025 年 3 月末まで投資活動を行っていきます。

URL : <http://www.incj.co.jp/>

【別紙】

1. 対象会社

- ・ 事業者名 : Harmonic Drive SE (旧社名 : Harmonic Drive AG)
- ・ 設立 : 1970 年
- ・ 所在地 : ドイツ・リンブルグ
- ・ 代表者 : 代表取締役社長 Norimitsu Ito
- ・ 事業内容 : 産業用ロボットや半導体製造装置に組み込まれる「メカトロニクス製品」及びハーモニックドライブ®ブランドの減速装置の製造、販売

2. 支援決定内容

- ・ 支援決定公表日 : 2016 年 12 月
 - ・ 支援決定金額 : 106 百万ユーロ (上限)
 - ・ 実投資額 : 104.2 百万ユーロ
- 「産業革新機構は (株) ハーモニック・ドライブ・システムズと共同で ドイツの同業である Harmonic Drive AG (ハーモニック ドライブ アーゲー) を買収」
<https://www.incj.co.jp/newsroom/assets/1484019528.01.pdf>

3. 経緯

(1) 出資の経緯

株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ (以下「HDSI」) は、精密制御分野におけるメカトロニクス製品や減速装置を主要製品とする製造会社で、小型軽量の特殊歯車装置であるハーモニックドライブ®を主力製品としている。HDSI と INCJ は、産業ロボット向け精密減速装置市場における日系勢の競争優位性を盤石なものとすることや、人との協働作業を可能とする新型ロボット「Co-bot」の普及拡大、グローバルな競争力を有する企業創出を目的に、HDSI と共同でドイツの同業メーカーである Harmonic Drive SE (以下「HDSE」) を買収することを決定し、株式取得のために特定目的会社の合同会社エイチ・ディ・マネジメント (以下「HDM」) を設立した。INCJ は、2016 年 12 月に同社に対して 106 百万ユーロを上限とする出資を行うことを公表し、104.2 百万ユーロを出資した。

(2) 事業の進捗

HDSI は、日本や米国を中心に製品生産を行っていたが、INCJ と共同での HDSE の買収後、欧州勢が牽引する産業用ロボットや Co-bot 市場へのアクセスを獲得し、小型精密減速機の分野において、グローバル市場での競争力を増し、海外における売上を拡大した。また、HDSE が保有する極小遊星歯車の開発ノウハウを活用し、MRI や内視鏡などの先端医療分野の機器開発にも貢献している。HDSI は、長野県穂高を拠点とする地方の優良企業から、日米欧に拠点を有する、精密減速機業界におけるグローバル企業に成長した。

(3) Exitの経緯・内容

INCJは、地方の優良企業のグローバル展開を支援するとともに、産業ロボット向け精密減速装置市場における日系勢の競争優位性を盤石なものとするという当初の目的を果たしたことから、今後は、HDSIがHDSEを完全子会社化し、更に相乗効果を生み出すことが望ましいと判断し、HDMにおけるINCJの持分の全部をHDSIに譲渡することとした。

4. 主務大臣（経済産業大臣）意見

海外展開への積極的な支援は、今後も我が国の産業競争力の強化において重要である。本案件を踏まえ、海外展開支援のノウハウを蓄積し、支援案件全体としての収益性の確保に努められたい。

<本発表資料に関するお問い合わせ先>

株式会社 産業革新投資機構 経営企画室 広報 入江、野々宮（報道関係）

東京都港区虎ノ門 1-3-1 東京虎ノ門グローバルスクエア

電話：03- 5532-7086

URL：<https://www.j-ic.co.jp/>

<https://www.incj.co.jp/>